

Heal

自分自身の心を癒すことができる

授業では、自分自身のインナーチャイルド癒しを徹底的に行います。これは、「自分の中にいる愛されず傷ついたインナーチャイルドを認め受け入れ愛することが自分を癒すことであり、自分を癒せた者だけが人を認め受け入れ愛することができ、それが人を癒す治療家の資質である」というCHhomの学長の信念に基づいてのこと。自分自身の抱えている問題に気づき、それを自らの手で癒していけるようになります。セラピストとして人の役に立ちたいという方だけでなく、自分の心に向き合うために入学したという生徒さんが多いのも画期的で実践的な授業内容だからこそ。

Knowledge

レメディーや フラワーエッセンスの 知識も身に付く

インナーチャイルドセラピストコースで学ぶのは、癒しの原理と技術だけではありません。癒しの効果を高めるレメディーやフラワーエッセンスなどについても包括的に学習していきます。これこそがCHhomの特色であり、ほかにはない魅力。一般にカウンセリングは心理カウンセラー、診断・投薬は精神科医と役割が分けられています。しかし、インナーチャイルドセラピストはカウンセリングから最適なレメディーやフラワーエッセンスの処方までトータルでクライアントをサポートすることができるのです。これはプロとして活動していくうえでも大きな強みとなります。

魂の癒し、霊性を 高める大切さを学ぶ

インナーチャイルド コースを理解するための

7つの ポイント

Innerchild

インナーチャイルドの メカニズムと癒しの方法が 学べる

インナーチャイルドという言葉が浸透してきたのは、ごく最近のこと。心身の不調を改善するためには、このインナーチャイルドを癒すことが必要だという認識が広まり、書籍が発売されたりテレビ番組でとりあげられたりするようになってきました。今後、ますますインナーチャイルドへの興味・関心は高まるでしょう。長年インナーチャイルド癒しに取り組んできた由井寅子先生が指揮をとるCHhomの授業では、インナーチャイルド癒しのすべてを実践的に学べます。全20回、1年という短い期間ながら確実に奥義を習得できるカリキュラムは、忙しい人にもぴったり。

Needs

インチャセラピストへの ニーズが高まっている

がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病の四大疾病に新たにうつ病などの精神疾患が加えられ五大疾病となる（厚生労働省発表）など、心の病を抱える人の増加は今や社会問題。それとともに、心の病を癒して快方へと導くプロフェッショナルへのニーズが高まりをみせています。学校や職場などでの人間関係によるストレスの緩和、大きな災害を経験した方たちの心のケア、心身の不調の原因究明など、セラピストが必要とされる場面は多いのにそれに応えられる人材が不足しているというのが現状です。インナーチャイルドセラピストこそ、時代が求める心のセラピストなのです。

Success

財団認定セラピストとして 活動できる

インナーチャイルドセラピストコース修了者は、一般財団法人日本ホメオパシー財団日本インナーチャイルドセラピー協会の認定試験に合格すると、「日本ホメオパシー財団認定インナーチャイルドセラピスト」の資格が付与されます。有資格者は有料相談会の開催など、セラピストとしての活動が可能になります。地域での活動のほか学校や企業、公的機関、医療や福祉の現場など活躍の場は無限。また、災害被災者の心のケアなどのボランティア活動においても、インナーチャイルドセラピストとしての知識や能力を存分に生かすことができます。

Therapist

インチャセラピスト 誕生から 10 年

2012年、インナーチャイルドセラピストの第1期がスタートし、翌年、日本ホメオパシー財団認定インナーチャイルドセラピスト第1号が誕生しました。コーススタートから10年を迎えますが、ニーズに対してまだまだ人材が足りないという現状。数あるカウンセラー資格の中でもインナーチャイルドセラピストに注目が集まっているのは、心理的原因によって起こる身体の病気や障害までも改善に導く術を備えているから。今後も、志願者の増加間違いなしの重要な資格です。

Enhancement

人と自分を幸せにする やりがいのある仕事

インナーチャイルドセラピストとは、クライアント本人も気づいていないインナーチャイルドを見つけ出し、対話などによって癒していく人のことです。インナーチャイルドを癒すことで、原因がわからなかった人間関係・仕事・恋愛・健康などの悩みや不調も解消していきます。心の病に苦しんでいる人はもちろん、心身ともに健康な毎日をおくりたいと願う人たちの助けとなることで、言葉では言い表せないほどの充実感や達成感を得ることができます。「人のため」というイメージが強い職業ですが、セラピーを通じてセラピスト本人が癒しや活力を与えられることも多いのです。